

K S K Q かがやき

編集人
社会福祉法人
かがやき神戸を支援する会

目次

- P1「理事長 新年の挨拶」
- P2「かがやき神戸を支援する会会長 新年の挨拶」
- P3「きょうされん全国大会報告」
- P4.5「2025年新年の抱負」
- P6「夢ホームへの道part1
／法人・支援する会の動き」
- P7「支援する会たより」
- P8「会費を納入頂いた方・お願い・編集後記」

<https://kagayaki-kobe.jp>

あけましておめでとうございます

社会福祉法人かがやき神戸 理事長 **松原 建二**



新しい年を迎え、皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。昨年は、かがやき神戸の活動に、ご支援ご協力いただき本当にありがとうございます。

2024年1月1日に能登半島地震が発生し1年が経ちました。そして9月21日には、地震災害に追い打ちをかけるように奥能登の地域で豪雨災害が発生しました。被災された皆様におかれましては心よりお見舞い申し上げます。きょうされんも加盟しているJDF（日本障害フォーラム）がJDF能登半島地震支援センターを立ち上げ、被災した障がいのある方を支援しています。かがやき神戸も協力し、職員を派遣しています。

かがやき神戸は阪神淡路大震災をきっかけにできた法人です。今年で阪神淡路大震災発生から30年がたち、職員も当時のことを知らない人も多くなってきました。能登半島地震で被災した人の支援のためはもちろんですが、職員の学びとしても大切な機会になると思っています。人材不足の中業務の調整が難しい状況ではありますが、引き続き能登半島地震の支援を継続していきたいと思っています。

かがやき神戸におきましては、重度障がい者対応のグループホーム建設（YUME HOME PROJECT）に向けて、映画上映会を開催することができました。400人を超える方にご来場いただき、私たちの目指すことを知っていただく貴重な機会になったと思います。かがやき神戸が開催する各種イベントでも、「YUME HOME PUROJECT」について紹介する機会をつくり、グループホーム建設の実現に向けて機運が高まってきています。残念ながら昨年の建設資金の国庫補助申請は見送ることとなりましたが、今年は、必ず申請し、グループホーム建設へ大きな一歩を踏み出したいと思っておりますので、支援する会の皆様におかれましても、引き続きご支援ご協力よろしくお願いたします。

新春



イラスト：内田結衣さん

今年も運動の力を信じて

かがやき神戸を支援する会 会長 池山美代子



新たな年を迎えましたが、支援する会の皆様におかれましてはお元気で新年をお迎えになられましたでしょうか。昨年もかがやき神戸にご支援・ご協力いただき感謝申し上げます。

新しい年に心から「おめでとうございます」というご挨拶ができない状況がコロナ以降、またウクライナとロシア、イスラエルとパレスチナの戦争が勃発して以来、つらいことのみが続いております。また、地球温暖化の影響で気候変動は激しく、地震や水害などの災害も続き心が穏やかになる日がないのが現状です。しかし、去年は「良かった！」と嬉しいことがありました。

一つは、旧優性保護法は「憲法違反」として最高裁が判決を下し、完全勝利しました。全国の勇気ある当事者の皆さんの声が世論を動かし、政治を変えました。もう一つは、日本被団協がノーベル平和賞を受賞しました。受賞の瞬間「夢かとほっぺたをつねりました」との談話に本当に感動しました。

世界で唯一の被爆国である日本が核兵器禁止条約を批准していない現状を政府は真摯に受け止めてほしいものです。どちらも運動の力は素晴らしいと勇気と感動を世界に広げたことでしょう。

さて、かがやき神戸は重度のグループホーム建設への夢が土地確保という大きな前進をし、今年度は仲間やご家族、職員、関係者の夢の具体的な設計へと進む大切な年となります。

先の衆議院選挙で政局も大きく変化しました。国民の声が反映されるようになると期待し、障害者や高齢者など社会的に弱い立場の人たちが安心して暮らせる社会（かがやき神戸の設立以来の理念であります）を目指して、皆様と共に今年も頑張りたいと思います。引き続きのご支援・ご協力をお願いいたします。まして、新年のご挨拶といたします。



きょうされん第47回全国大会 inしがに行ってきました

きょうされん第47回全国大会inしがが11月8日(金)～11月9日(土)に滋賀の地で開催されました。西区からは17名(仲間12名、職員5名)、北区からは9名(仲間1名、職員5名、家族3名)で参加しました。

今年は11月の開催ということもあり少し肌寒い中現地に向かいました。大会のはじめにはこの大会を「尊厳と人権を真ん中にすえ、一人ひとりが大切にされる地域社会をつくっていくエネルギーを心ひとつに培っていく場として成功させたい。」という挨拶がありました。今大会は2500名の参加があり多くの人で賑わい、パワーを感じることができました。まさにその言葉の通りの大会になったと思います。仲間の皆さんはそれぞれの希望された分科会や交流企画、観光コースなどに分かれて、学びを深めたり、楽しい時間を過ごされました。

今大会に関わったすべての皆様、ありがとうございました！！

(なでしこの里 矢村 琢)



全国大会のようす

☆利用者感想☆

なでしこの里 多田紀之さん

1日目に交流会に参加し、ビンゴ大会や歌を聴いて楽しむことができました。食事は近江牛が美味しかったです。2日目は観光コースで、琵琶湖博物館とめんたいパークに行きました。そこでお土産をたくさん購入し、お昼はホテルのフレンチを食べました。来年の奈良県で行われる全国大会も参加しようと思います。

なでしこの里 中西剛史さん

色んなことが楽しかったです。○×クイズをしたり、たこ作りの絵を描きました。交流会では、ビンゴゲームをしてクッキーが当たりました。来年も参加したいです。



恒例！ 2025年新年の抱負

～西区～

ミニなでしこ **宇高美加さん**

私は現在、軽作業・おやつ販売・はっぴ～販売・コープのめ～むひろば、Ricoで作業しています。RicoではGW明けから始めて、新しい作業にもチャレンジしているところです。個人的にはディズニーが大好きで年に一度、旅行することを楽しみにしています。無理なく自分のペースで今年も頑張っていきたいです。

明けましておめでとうございます。

虹の里での『音楽サークル』、喫茶Ricoでの『うたごえ喫茶』、3月に参加する『こんにちはまつり』。いろいろな方々と歌ったり話をすることが、私の若さ(?)の源です。今年も、様々な経験を一緒にさせていただけたらと思います。

皆様今年もよろしくお願ひいたします。

音楽サークル講師
井上恭子さんなでしこの里職員
北見絵美さん
(写真向かって左側)

なでしこの里クッキー室では、一昨年ほど前から注文をたくさんいただいています。注文が増えたことでメンバーさん、職員ともにスキルがアップしていると感じています。また、去年は神戸市社会福祉協議会を通じ「SOCIO-ROOTS」さんから事業助成を受け、工房の冷蔵庫が新しくなりました。皆さんの応援をフル活用して、今年も頑張りたいと思います。

~北区~

青空班の西愛香です。

青空班のなかまと職員さんと、一緒に仕事をするのが好きです。まつりやマルシェに参加するのが楽しいです。これからもいろんなことにチャレンジしていきたいです。



つくしんぼ **西愛香さん**

ゆめゆめ班の西優香です。

ゆめゆめ班のなかまも職員さんも優しくて、みんなでお話するのが楽しいです。仕事ももっと頑張りたいです。



つくしんぼ **西優香さん**



北家族会 **西典子さん**

明けましておめでとうございます。

つくしんぼさんに通い始めて、もうすぐ2年になります。班でのことをいろいろと教えてくれるので、話を聞くのが楽しみです。これからも無理せず、楽しく通えたらと思います。

今年も親子共々よろしくお祈いします。

新年あけましておめでとうございます。

2019年10月に入職し、あっという間に5年が経ちました。いろいろな事がありましたが、仲間や家族の皆様、優しい職員に支えられ、毎日笑顔でみんなと一緒に仕事ができています。

かがやきと出会い、自分にも人にも優しくなれました。今年もみんなとたくさん笑って素敵な1年にしたいです。これからもよろしくお祈いします(^_^)

※神戸市北区の美味しいご飯屋さん教えてください～



仲間が描いた小林さん

つくしんぼ職員
小林麻衣子さん

夢ホームプロジェクト Part11

第一の壁！越えられず！

北区つくしんぼの北側にあるYUME HOME 建設予定地の用途は、市街化調整区域にあたり、この間、神戸市都市局都市計画課と数回にわたり建設に向けた協議を続けてきました。しかし、今現在も建設許可が下りておらず、継続した協議をつづけています。そのため、『令和7年度社会福祉施設等施設整備費国庫補助金』の申請を1年見送る決定を下さざるを得ない状況となりました。この一年先送りの決断を受け、「これ以上、建設を遅らすことはできない！」との想いの中で、これまでの計画（グループホーム2棟、現つくしんぼへの福祉避難所設置のための増設）を一部見直し、建築許可を得るべく神戸市との協議を粘り強く継続していく事になりました。

第3回YUME HOME PROJECTで発表されたつくしんぼ利用者さんの発表の一部

を紹介します。「今、お父さんやお母さんは年をとり、僕の介助はできません。同じ悩みの仲間も多くいます。新しいホームが、家族とはなれても、安心して暮らせる場所になるといいと思います。家族が気軽に尋ねてこられるホームになってほしいです。一日も早くホームができることを期待しています。」

この当たり前の想いに応えるためにも、一日でも早いYUME HOME 実現を目指し取り組んでいきたいと思っています。



法人・支援する会の動き 2024年9月～12月

9月6日
支援する会 運営委員会

10月5日 はっぴ〜カーニバル
自立支援協議会のお祭りに実行委員会や出店として参加しました。

10月11日 理事会
第1号議案YUME HOME PROJECTについて
第2号議案 一次補正予算について
第3号議案 評議員会の議案について

10月26日 新人職員研修
精神障がいについて・相談支援について

11月14日 評議員会
第1号議案 一次補正予算について

11月8日～9日
きょうされん全国大会inしが
北西合わせて20名以上の職員・利用者が参加しました。

11月16日
第28回地域ふれあいまつり

11月30日新人職員研修
家族から学ぶ
身体・知的障がいについて学ぶ

12月6日 理事会

12月21日 新人職員研修
はたらくについて・クラウンについて

支援する会たより ～かがやきセミナーのお知らせ～

かがやきセミナー (2024年度)

支援する会の**ハイブリット研修!**
(会場もしくはオンラインいずれでもご参加可能です)

「優生保護法問題から学ぶ

参加費
無料

～勇気ある当事者の声で歴史を変えた～」

2025年 2月1日 (土) 10:00～12:00

場所 かがやき神戸ホームページをご覧ください

講師：藤井 克徳 氏

NPO法人日本障害者協議会代表
日本障害者フォーラム (JDF) 副代表
きょうされん専務理事

2024年7月 優生保護法裁判は、最高裁大法院で歴史的勝利判決を勝ち取りました。この判決の持つ意義やこれからの展望、優生思想とは何かなどを学びましょう。ご参加お待ちしております。

かがやきセミナー お申込み

(お申込み：FAX/TEL QRコードいずれかをお願いします)



お名前	お電話	ご所属
メールアドレス	@	
参加方法	<input type="checkbox"/> 会場 <input type="checkbox"/> Zoom(個人) <input type="checkbox"/> 集まってZoom (場所：)	

社会福祉法人かがやき神戸を支援する会 (松田・濱田)

神戸市北区山田町下谷上字西丸山20-30 TEL:078-582-5544 FAX:078-582-5526

「明石の海辺の道ウォーク」報告

10月13日(日) 晴れ渡った秋の日、かがやき神戸を支援する会主催「明石の海辺の道ウォーク」を行い、メンバー、家族、職員等合わせて19名が参加しました。



ちょうど明石城まつりが開催されており駅は多くの人出でした。午前10時出発。ボランティアガイドさんの案内で海に向かいます。明石銀座の南はフェリーがあった頃は賑やかだった、と。浜光明寺は江戸時代の門が崩れそうな古い由緒あるお寺です。明石市役所の横を通って海沿いコースに出ると、気持ちよい晴天の下で淡路島、明石海峡大橋が眺められました。

テントの下のベンチで休憩した後、ちょっと遠回りしながら引き返しました。中崎公会堂は外観に鎌倉時代の様式を残した木造建物。明治44年の開所式には夏目漱石が来て講演したとか。江戸時代は土手だったところにある、家庭にラジオが普及してなかった時代に使われたラジオ塔の跡も観て、明石の風景や歴史を楽しく学べた約4キロの2時間ウォークでした。

(平尾)





**支援する会に会費を
納入いただいた方**

(2024年8月1日～9月30日までに
更新/入会された方 順不同・敬称略)

岡田照美 木下正彦 山本吉廣 田井野洋子
村上省一 谷口成子 正木博夫 細井裕子
中村志津子 森戸和雄 安崎貞宣 大学道子
楠本智士 楠本美紀 永田圭子 澤田知也
島田富美子 藤原寛三 成川吾郎 西川陽子
餅田正二 餅田直美 餅田俊太 谷合公江
北河朋子 医療法人実風会 塚口伍喜夫
万年ルミ 児玉祥伍 原田文孝 奥田八重子
医療法人 村内歯科医院 村内光一 佃正信
団佳代 団延幸 香山隆司 山本珠津子
坂井まち子 横山晴朗 富永嵯和子
むらかみ心療クリニック 村上直也 松本悦子
牧野朋子 北村洋子 名定博 浜田里美
こやまクリニック 代表 小山治 中村好孝
竹中ココ子 藤岡篤史 富澤美幸 坂口慶子
平田ミキヨ 平尾一幸 塩見興平 塩見仁美
塩見昌子 塩見遥人 小田真美 押田忠明
兵庫県農民運動連合会 森ともみ 安福陽子
道副照代 田淵弘子 神田ふさ子 田中究
飯島みどり 櫛谷町連合自治会 会長 後藤茂
吉田芙美子 雲井節子 清水ひとみ 堤年子
藤田万里子 吉崎智裕 森元慎吾 菊池勉
菊地和恵 西山恵子 松浦歌子 岩本幸子
株式会社フォーユー 田辺純子 野木真由美
長谷川洋子 NPO法人健康笑い塾 中井浩次
前羽啓男 前羽文 正田通子 松本明美
菅治美 菅政恒 山本みどり 山本伸悟
水島良岳 道満俊徳 強田宏明 青田由幸
医療法人弘善会 株式会社コープ有機
植戸貴子 豊田悦子 加山吉恵 藤田光子
松岡哲司 松岡邦子 松原孝夫 稲村良夫
平野真智子 平野和美 松原耕一

ご協力ありがとうございます

(すでに更新された方で、お名前の載っていない方は次回掲載させていただきます)



☆会費納入のお願い☆

●社会福祉法人かがやき神戸を支援する会の2023年度会費(2024年4月～2025年3月)納入をお願いいたします。

**★ かがやき神戸を支援する会
2024年 年度会費 1000円**

会費振込先(郵便振替)口座記号口座番号:
00930-1-67354
加入者名:社会福祉法人かがやき神戸を
支援する会

かがやき神戸

かがやき神戸のホームページも
ご覧ください!!



【編集後記】

皆様、明けましておめでとうございます。昨年は、かがやき機関誌を通して大変お世話になりました。今年もどうぞよろしくお願いいたします。
さて、機関誌の編集に携わって何年か経ちましたが、私が20代の頃に大阪で求人誌の編集の仕事をしていたことがあります。当時の日本は、今とは違い大変な好景気で、毎週企業からの求人依頼が殺到するという状況でした。毎日が残業で深夜に及ぶこともあり、それでも仕事さばげない時は休日出勤で補っていました。現在の「働き方改革」からすると目をつけられてもおかしくないですが、当時はそれが当たり前の日常でした。深夜にタクシーで帰宅したことが思い出されます。
現在は、当時とは勤務形態が変わり、趣味のゴルフに打ち込めています。夢はゴルフの大会に挑戦して、いい成績を出すことです。打倒、松山英樹!! (高橋)

2025年1月号 (No.105)
編集人:(社福)かがやき神戸を支援する会
定価:1部50円
事務局:神戸市北区山田町下谷上字西丸山
20-30 (かがやき神戸北事務所)
TEL:078-582-5544
FAX:078-582-5526
発行人:関西障害者定期刊行物協会
大阪市天王寺区真田山町2-2
東興ビル4F

一九九一年九月三日第二種郵便物承認 毎月(一・二・三・五・六・八の日)発行